

キタグチ '22 7月 号

Vol.159



文・写真/黒鶴真哉

緑川工場通信

No.89
NEWCOMER

自己紹介♪



3月に入社しました、岡本峻悟(おかもとしゅんご)です!!
車関係の仕事をするのは初めてなのですが車は大好きなので、早く仕事を覚えて戦力になれる様、精一杯頑張ります。宜しくお願いします!!



緑川工場で部品外しに奮闘中。
趣味は車・バイク・釣り。

良いエンジン、ありますよ!

▲趣味の釣りでアオリイカをゲット(*^^)v 編集担当より!

※8月号にて人事情報をまとめてお知らせします。

祝・御生誕!

こちらもnewcomerですよ(〜)

文・写真・新米パパ/徳永高大

2022年6月6日に待望の第一子が
生まれました!!

長女 夏美(なみ)です。⇒⇒⇒
終始、私はテレテレしております(笑)
これからパパとして仕事、育児、
家庭により一層頑張っていきます!!



早くて簡単
お悩み解決!!

部品探し

状態確認

車の見積

キタグチの
LINE 公式
アカウント



まずは
友だち
追加♪

気をつけよう! 熱中症 ☀ ~ 5つの対策 ~

突然ですが、皆さんご存知でしたか? 梅雨の時期、実は、一番熱中症になりやすいという事を……。湿度が高く汗をかいても熱の発散が上手く出来ず、体内に何時までも熱が篋り、体調を崩しやすくなるのだそうです。現在はコロナ感染予防でマスク着用が常態化しています。これも、マスクのせいで熱が籠るなど体温調整に支障をきたし、熱中症の原因となっています。そこで、次の事を心掛けましょう。

- 1: のどが渇く前に、定期的に小まめに水分補給をしましょう。
- 2: 暑さを避け、定期的な休憩を心掛けましょう。
- 3: 暑さに備えた体作りと体調管理をしましょう。規則正しい生活リズム、しっかりと睡眠を摂り、栄養バランスのとれた食事を摂りましょう。
- 4: 天気予報等を活用し、気温と湿度の変化に注意しましょう。
- 5: 屋外で人と2m以上離れている時など、適宜マスクを外しましょう。

以上の簡単な対策ですが、しっかり意識して、ジメジメした梅雨と激アツな夏を乗り切りましょう!!

●●● 自動車リサイクル ●●●
株式会社 **キタグチ**

本社:熊本市南区日吉2丁目11-40
TEL.096-357-8400 FAX.096-357-8495
工場:宇土市新開町字東開1895-19
TEL.0964-24-1400 FAX.0964-24-1500
定休日:日曜日・祝日・第二・三・四土曜日
営業時間:午前8時30分~午後5時30分

お山歩くまもと



今年GWは、7日間の内5日間で山歩を決行!! 7つの山々で大自然を堪能させて貰いました。<()>ががが...
今回はそのうちのふたつ、一目山とみそこぶし山をとりあげましょう。



一目山(いちもくざん・ひとめやま 標高1287.4m)は登山口こそ大分県側ですが、山頂の半分は小国町にある県境の山です。九重山群を越えて豊後と肥後を結ぶ峠道を一目で見下ろす山がその名の由来だそうです。

一目山(いちもくざん・ひとめやま 標高1287.4m)は登山口こそ大分県側ですが、山頂の半分は小国町にある県境の山です。九重山群を越えて豊後と肥後を結ぶ峠道を一目で見下ろす山がその名の由来だそうです。

なためちょっとだけ頑張る必要があります。同じ登山口をスタート&ゴールとするコースで涌蓋山にも登頂できるのですが、一目山はその最初または最後に登る山です。
そして同じそのコース中にあるのが、みそこぶし山(標高1299.6m)。一目山からはおよそ60分で登頂できます。
道程は比較的緩やかなアップダウンが続き、大きめの石がゴロゴロして歩いていくところもありますが、特に危険な場所はありません。こちらも山頂付近の登りだけほんのちょっと頑張ればOKです。

一目山は登山口から僅か25分で登頂できますが、最初からひたすら登りなのでペースを間違えるとすぐにバテます。山頂付近は意外と急

みそこぶし山(標高1299.6m)。一目山からはおよそ60分で登頂できます。道程は比較的緩やかなアップダウンが続き、大きめの石がゴロゴロして歩いていくところもありますが、特に危険な場所はありません。こちらも山頂付近の登りだけほんのちょっと頑張ればOKです。



▲とても歩き易い道♪もうちょっと緑が濃ければ...と賞賛な感想(笑)。今頃はきっと怪状状態...かな??



▲石ゴロゴロ、ちょっと歩き難い道。石を踏んだら最悪捻挫の可能性もあるので注意が必要です。



みそこぶし山頂、こちら眺望♪ここで休憩したのは自分だけでした...

みそこぶし山は、涌蓋山に行くために避けて通ることができない山であり、復路は登り返さないといけない山です。昨年11月の涌蓋山への山歩でやられたのが記憶に新しい...。今回は午前中に下山、午後から色々と予定を組んでいたため、涌蓋山は眺めるだけでしたが、多くの登山客がその足を止めることなく涌蓋山へ向かわれてました。涌蓋山頂はあの方だと大賑わいだったのではないかと想像します...。(^-^-)



みそこぶし山から見る涌蓋山♪次は登頂しますよ!!

今回の山歩は写真でもわかる通り新緑には少し早かったようです。朝もまだ冷え込みが厳しかった! それでもリンドウ、ドウダン、スミレなどの花が登山客を出迎えてくれました。特に印象的だったのは、無骨にガレ場に花を咲かせていた黄色の花、おそらく、キスミシ。違ったらごめんなさい...。しかし、かわいらしく力強く花を咲かせるその様に、おっさんは甚く感動しました。

そして春から初夏の山において、紙面からは全く伝わらないもの...そう、鳥のさえずり。この日は特にウグイスの美声も良かったですね(^-^-)。さて、この夏はこの山を歩きましょうか。



2022年 7月												2022年 8月					
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9			
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	14			
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	21			
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	28			
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31							
31																	

□...休

□...休



編集担当/黒鶴真哉